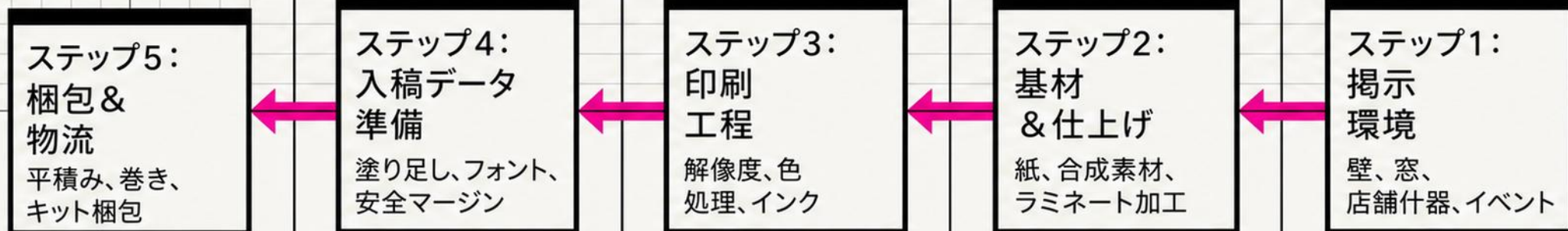


仕様決定 カスタム ポスター

印刷物の購買担当者、マーケティング管理者、調達
チーム向けに逆算して設計された青写真。
掲示環境から
最終見積もりまで。



専門的な見積もりは壁面から始め、
逆算して作成します。



各社がまったく同じ構造と用途を解釈していると確認してから、
サプライヤーの提案を比較してください。

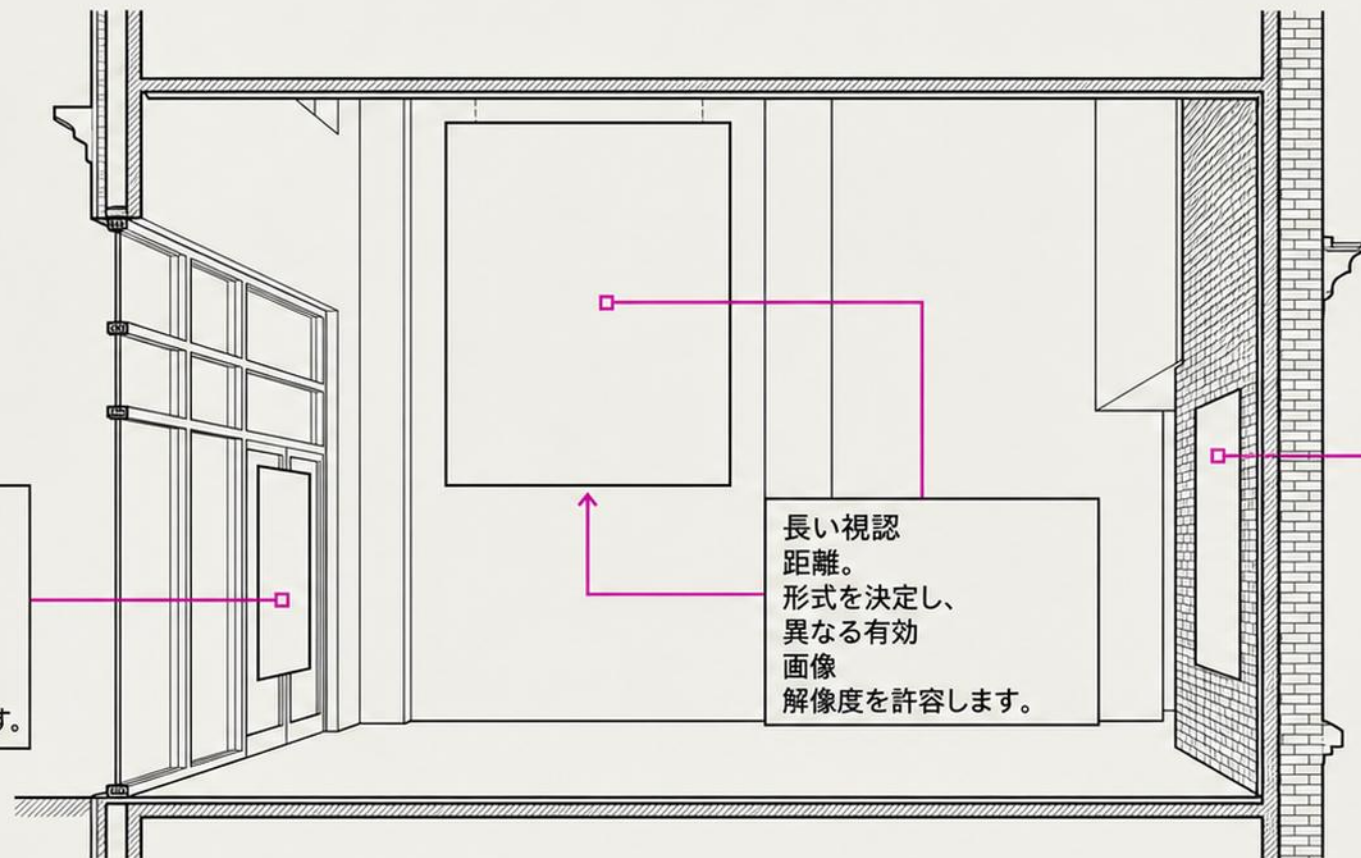
カテゴリー境界の定義

カスタムポスターは、主に視覚情報を伝える、通常は1枚物の印刷掲示物です。他の形式と混同しないでください。

				
カスタム ポスター	バナー	硬質看板	粘着 デカル	ファインアート印刷
壁／窓／ フレーム／什器での 使用を想定。 ルート：標準 環境別 印刷。	吊り下げ強度または 屋外暴露への対応を 目的に選択。	構造用の ボードまたはパネルを含む。	感圧式の 粘着剤付き 裏面を備える。	特殊な 保存用紙と 厳格なカラー 管理が必要。

1つの構造があらゆる掲示条件に対応すると決めつけず、正しいルートを特定してください。

掲示環境が基材を決定する



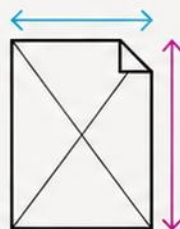
保護された窓面利用。
ガラスは
視認性を変えるため、
ガラス越しに置く
ポスターには、
直接照明下のものとは異なる
表面処理が必要な場合があります。

長い視認
距離。
形式を決定し、
異なる有効
画像
解像度を許容します。

露出した場所。
掲示
期間に基づき、
適合する合成
基材または処理について
サプライヤーの
推奨が必要。

想定視認距離、照明、掲示期間、取付方法は必ず事前に明記してください。

形式と 用紙の希望を定義



形状

仕上がりサイズ、向き
(縦／横)、および
片面印刷か複数面印刷かを指定します。
全面
塗り足しか枠付きレイアウトかも
記載してください。



数量配分

複数のデザインで総数量を
分ける場合は明記してください。
これは生産
効率に影響します。



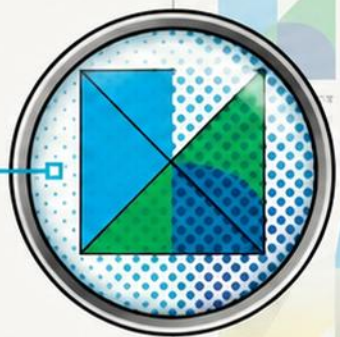
表面

光沢、マット、非塗工、または
合成素材の希望は、重要な
見た目と取扱上の問題として扱い、
既定値と決めつけないでください。
環境に基づき、適合する
紙または合成
基材を
サプライヤーに推奨してもらいます。

生産確認が必要な重要な視覚要素を明示

正確なブランド カラー

特定の特色
指定と
色合わせが必要です。



写真の 肌色

色ずれに非常に
敏感で、厳格な
校正が必要です。



濃い暗部

大量のインク使用は
にじみや
基材の反りを防ぐため
確認が必要です。



小さい文字

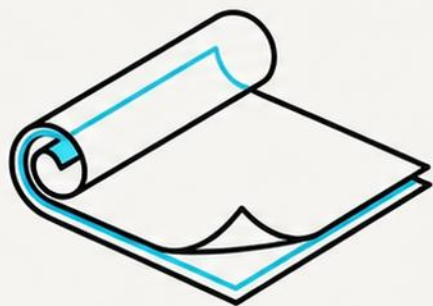
印刷解像度と
視認距離に
よっては判読性が
低下します。



これら4要素のいずれかが
存在し、最終結果に重要である場合、
校正および生産確認用として
明示する必要があります。

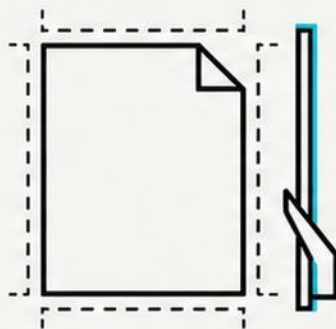
仕上げの要望は 製品 ルートを変える

仕上げには掲示準備も含まれます。
希望する
仕上げが利用可能で、
選択した基材に適するか確認します。



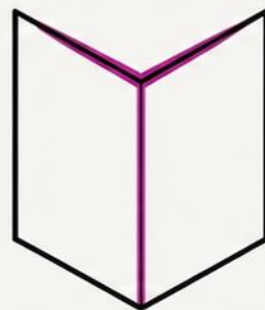
ラミネート加工

保護を追加しますが、
表面の光沢／反射が変わります。



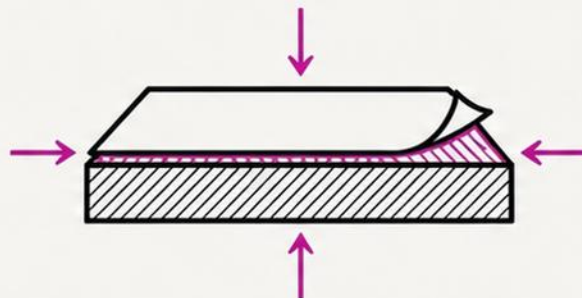
断裁

最終仕上がりサイズへの
精密な裁断。



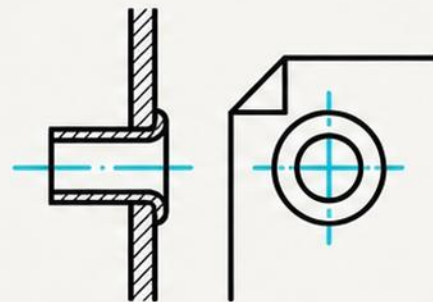
折り

取扱方法が変わり、紙の
目方向への配慮が必要です。



マウント加工

一時的な裏当て材に貼り付ける加工（製品が
硬質看板カテゴリーに近づきます）。



取付金具

特定の取付方法向けのハトメまたは
ドリル穴。

性能の主張には実物試験が必要

**正確な寿命、
耐候性、色合わせの約束を
検証なしに受け入れないでください。**

⊙ 耐退色性

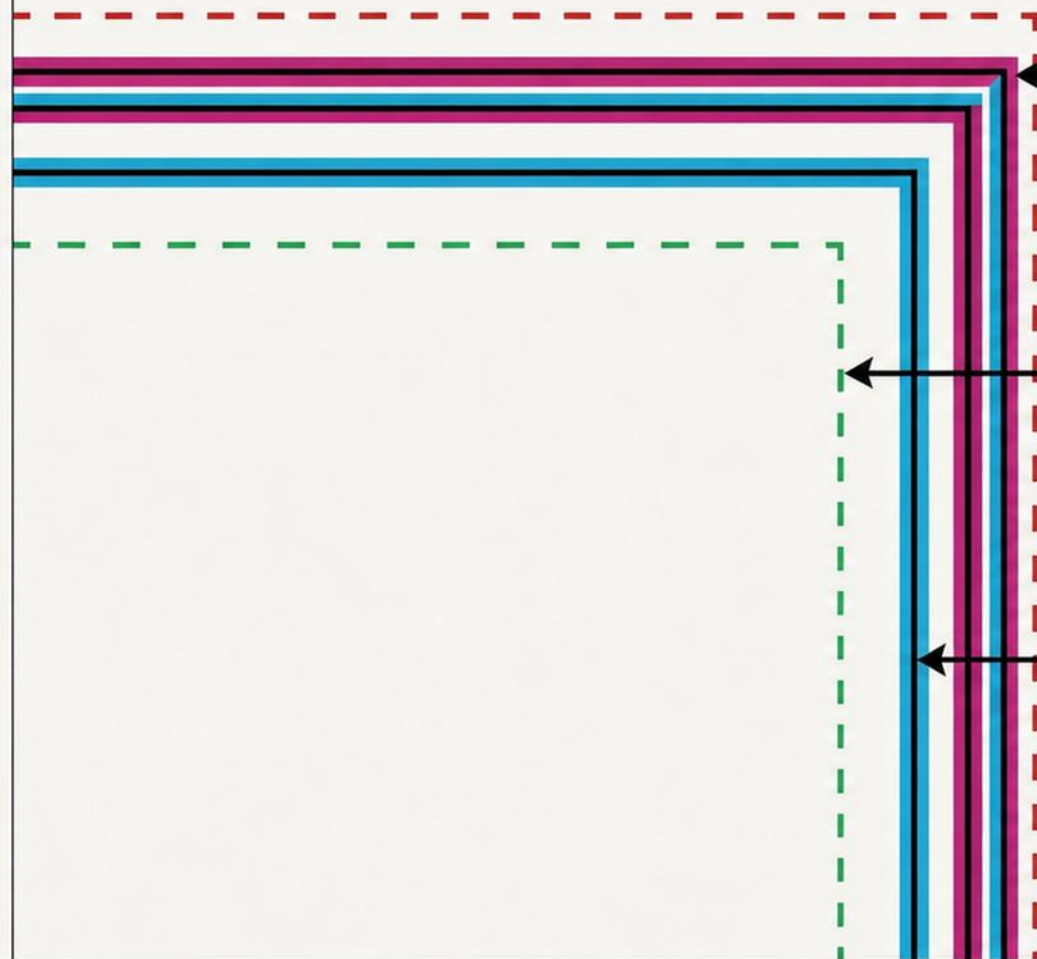
⊙ 耐湿性

⊙ 難燃性

⊙ 重要表面への接着性

重要な表面、素材、性能、または適合性の要件は、必ずサンプル
および試験確認の対象とします。未検証のサプライヤー在庫や能力を確認済みとして示さないでください。

入稿データ準備の構造



塗り足し領域。

サプライヤーのテンプレートに従い、
アートワークをこの領域まで
延ばす必要があります。

安全マージン。

重要な文字とベクター
ロゴはすべて、この境界の
内側に配置します。

仕上がり線。

実際に断裁される位置です。
重要な内容を
この線の近くに
配置しないでください。

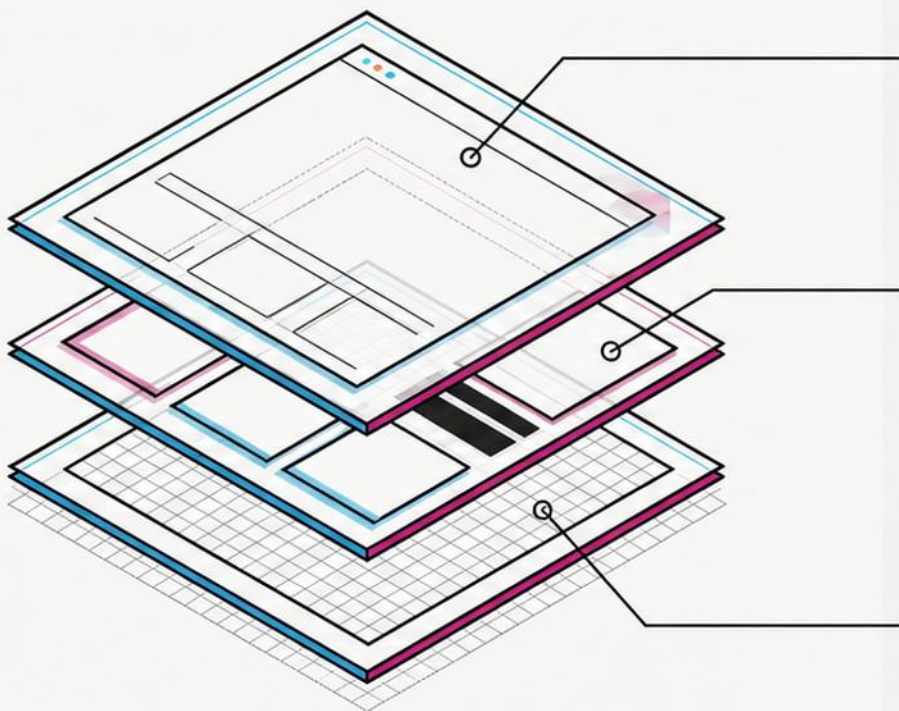
最終比率で
入稿データを提出します。

視認距離に適した
十分な有効
画像解像度を
確保します。

すべてのフォントを
アウトライン化または同梱し、
可能な限り
ベクター
ロゴを保持します。

技術的なファイル仕様

複雑なファイル属性を事前に特定します。指定されたカラーモードを使用し、以下をサプライヤーに伝えてください：



☒	特色 ブランドカラーの正確さに必要なCMYK以外の特定インク。
☒	オーバープリント あるインク色を意図的に別の色へ直接重ねて印刷すること。
☒	リッチブラック構成 CMYKの割合を重ね、100%K単独より深い黒を作ります。
☒	透明効果 印刷用に正しく統合する必要があるデジタル効果。
☒	可変コンテンツ 印刷ロット内で変わるデザイン部分（例：地域別の店舗住所）。

画面プレビューは信頼できる代替手段ではない



モニターは発光し、紙は光を吸収します。
画面では選択した基材や仕上げを確実に再現できません。

経路A：デジタル校正

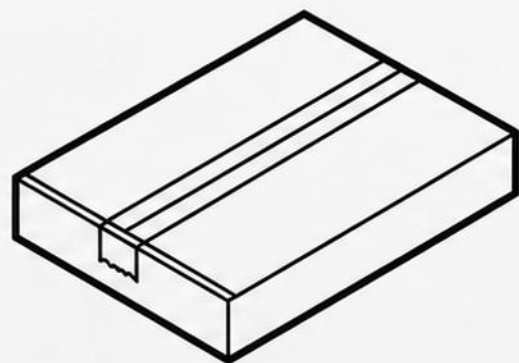
レイアウト確認と
文字チェック専用に使います。

経路B：実物校正または生産サンプル

正確な色、複雑な表面
仕上げ、または素材性能が重要な場合に依頼します。

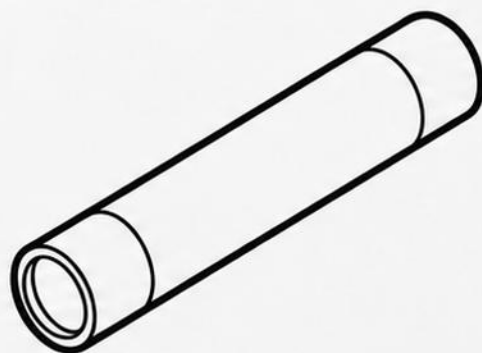
梱包方法がもたらす物理的影響

方法1：平積み梱包



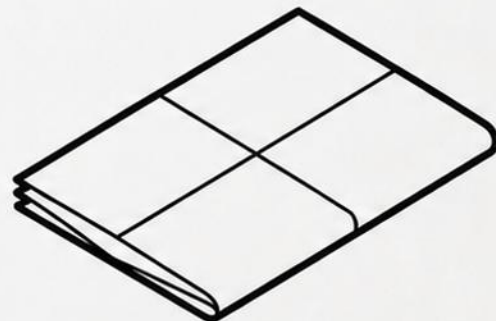
影響：見栄えを保護しますが、小包の寸法と運賃が大幅に増加します。

方法2：巻き梱包



影響：輸送時はコンパクトですが、後の設置時にポスターを平らにする能力へ悪影響を与える場合があります。

方法3：折り畳み



影響：最もコンパクトで費用効率は良いものの、アートワークに恒久的な構造上の折り目が生じます。

代替事項：ポスターの間に保護紙を挟むか、1枚ずつ保護するかを指定してください。

配送経路と見積もり構成



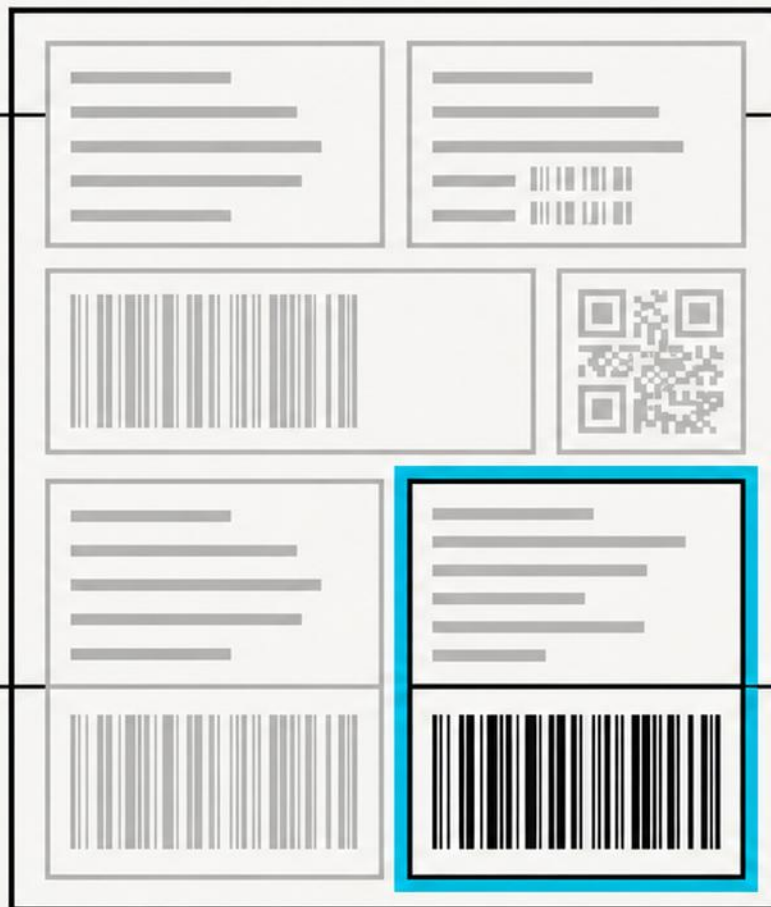
数量計算

総数量と
デザイン別数量の両方を記載します。
各バージョンを効率的に
まとめられるか、または
個別見積もりが必要か確認します。



キitting順序

店舗展開向けにポスターを
梱包する必要がある
特定の順序を詳述します。



カートン仕様

必要なカートンの
識別情報と正確な
内装数量を提示します。



見積もり内訳

サプライヤーに見積もりを
個別項目へ分けるよう依頼します：
印刷、仕上げ、校正、
梱包、運賃。

完全版RFQ設計図

フェーズ1：環境&仕様

1. サイズ、向き、数量、デザインを記載します。
2. 屋内／窓面／露出環境での用途と期間を説明します。
3. 視認距離、照明、取付方法を提示します。
4. 印刷面、塗り足し、用紙、表面を指定します。

フェーズ2：印刷&入稿データ

5. 断裁、ラミネート加工、穴、その他の仕上げを列挙します。
6. ブランドカラー、写真、小さい文字、適合性の優先事項を特定します。
7. 入稿データ形式を提示し、テンプレート要件を確認します。
8. デジタル校正、実物校正、またはサンプル確認を選択します。

フェーズ3：物流

9. 平積み、巻き、折り、合紙、または個別梱包を定義します。
10. 条件、日程、運賃、配送計画を依頼します。

ガードレール

最終的な商業上の
確約には、完全な
入稿データと
素材の
確認が必要です。

正確な価格、最小数量、
リードタイム、または
公差を事前に
約束しないでください。
すべて検証します。